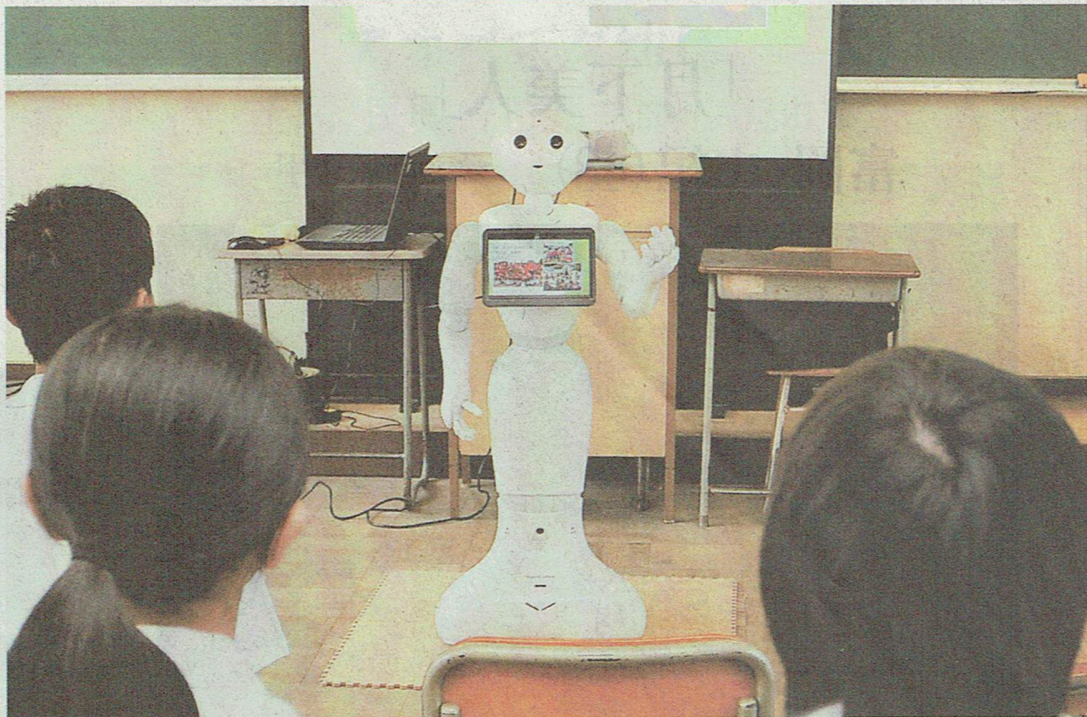


2016年(平成28年)8月18日 木曜日

経 済 (18)



新田高の学校見学会で体験授業をするペッパー

17日午前、松山市山西町

先生役は「ペッパー」

新田高で授業 ロボット技術紹介

デンキュービック(松山)

人型ロボット「Pepper(ペッパー)」専用のアプリ開発などを手掛けるDenCubic(デンキュービック、松山市)は17日、同市山西町の新田高校で、ペッパーが講師を務める体験授業を開き、最先端のロボット技術を紹介した。

専用アプリ開発し企画

を説明。今後の展望として「人間とロボットがそれぞれ得意な仕事に分業し、共存できる社会になる」と見通した。文化祭や体育祭など学校行事の紹介も行った。

授業を受けた三津浜中3年の村上大空さん(14)は「ロボットに人間の仕事を奪われないか心配だったが、共存できると聞いてほっとした」と話していた。

同社はペッパーを動かすアプリをこのほど開発し、これまでに高校の授業や企業研修などで活用されているという。新田高では今年2月に授業をしており、中学生を対象にした同日の学校見学会に合わせて、体験授業を企画した。

先生役のペッパーは授業で、少子高齢化による労働力不足を解消するため、介護や農業分野でロボットが活躍している状況

デンキュービックの重松伝代表取締役は「今後は図書館で本の検索をしたり、読み聞かせを行ったりできるアプリを開発していきたい」とし、事業拡大への意欲を示した。(渡部竜太郎)

動画

ニュース



2次元コードをスマートフォンやタブレット端末で読み込むと、動画をご覧いただけます。